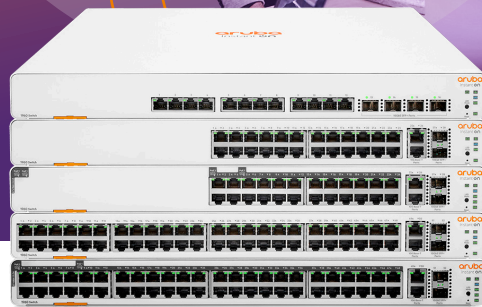


Aruba Instant On 1960 スイッチ・ シリーズのご紹介



Aruba Instant On の新しい 1960 スイッチ・シリーズは、Class 4 と Class 6 PoE、10GbE アップリンク接続、スタッキング機能に対応し、柔軟な管理を提供することで、Instant On 有線ポートフォリオをさらに充実させます。

感染症拡大の影響により、中小規模企業 (SMB) では、日常業務で求められることに明確な変化が見られ、従来のネットワーキング技術では対応が追いついていないことが多いです。

小売業、サービス業、医療機関、トレーニング・センターなどの業界における SMB では、顧客、IT スタッフ、従業員はさまざまな場所に点在し、さまざまなデバイスを単一のネットワーク上で使用しており、オンサイトやオンラインの両方でやり取りしています。デジタル・テクノロジーへの依存が高まる中で、こうした企業にとって、よりシンプルかつスマートなネットワーク・ソリューションを採用することが、競争力を保ち、顧客満足度を維持するためにさらに重要になっています。

Aruba Instant On の新しい 1960 スイッチ・シリーズは、SMB のニーズを考慮して設計されています。有線 / 無線のプラットフォームに対応した、統合クラウドベースの管理ソリューションです。使いやすいビジネスグレードの機能と堅牢なネットワーク管理機能といった優れた機能を備え、企業のビジネス拡大に伴い、さらに帯域幅が必要となった場合にも調整可能です。

スタッキングとは？

1960 スイッチ・シリーズの特徴は、同じネットワーク上で他のスイッチと接続して単一のユニットとして動作することです。これは、「スタッキング」といわれる機能です。この機能により、後からポートを追加でき、ネットワークキャパシティを拡張できます。

最大 4 台のスイッチをまとめてスタックでき、1 つの管理 IP アドレスで管理できるため、ネットワーク・オペレーションはよりシンプルになります。

柔軟なネットワーク管理オプション

スタッキングは、ローカルまたはクラウドで管理でき、m 日本語対応の Instant On モバイル・アプリでスタックをセットアップ・管理できるといって、優れた柔軟性を備えています。スタック・メンバーを簡単に構成・管理する際にも、アプリで直感的に操作できるため、IT の専門知識がなくても設定できます。

主な特長

Aruba Instant On 1960 スイッチ・シリーズは、高度なスマート管理型のスタックアップル・スイッチ・ソリューションとして、次の特徴を備えています。

- PoE または Non-PoE 構成の 24 / 48 ポートのモデルがそれぞれ 2 つ、そして 12 ポート 10-Gigabit アグリゲーション・スイッチの合計 5 つのモデル (型番) が展開されています。
- アクセス・スイッチは、2 つの 10GBASE-T ポート、2 つの 10G SFP+ アップリンク・ポートを備え、サーバーとネットワーク・ストレージ・デバイスへの信頼性の高い接続を提供します。
- アグリゲーション・スイッチは、12 個の 10GBASE-T ポート、4 つの SFP+ ポートを備え、10G 接続をサーバーとネットワーク・ストレージ・デバイスに提供しながら、アクセス・スイッチへの接続を確保します。
- PoE モデルについては、アクセス・ポイントなどの Class 4 PoE デバイスでは最大 30 W PoE 給電に対応し、パン / チルトズームカメラなどの Class 6 PoE デバイスでは最大 60 W PoE 給電に対応します。
- 24/48 ポート PoE モデルは、それぞれ 370W、600W の給電が可能で、最新の IoT デバイスに対応します。

ネットワークのセットアップやトラブルシューティングもアプリ上で簡単におこなうことができ、ネットワークが停止するといった悪影響が想定される場合でも、スタッキング機能はローカル・モードで稼働し続けます。

また、Instant On 1960 シリーズはラゲッジ・タグを備えているため、アプリからのクラウド・オンボーディングが簡単です。スイッチは、Instant On クラウド管理(モバイル・アプリ/Web ポータルからアクセス)、ユーザー・エクスペリエンスが向上したローカル Web GUI の 2 つの管理モードを使用できます。追加コストはかかりません。

お客様の業界に最適なスイッチ

IT リソースがほとんどない小規模企業でも、Aruba Instant On 1960 スイッチ・ファミリーを利用することで、この先行き見えない時代でも、ビジネスを拡大し、一歩先を行くことができます。1960 スイッチを活用できる主な業界をご紹介します。



個人オフィス・事務所：スモールオフィスの基盤を整えるにあたり、経営者はさまざまな選択を迫られる場面に直面します。高パフォーマンスのデスクトップ PC、ハイエンド サーバーやストレージ、数多くのデバイスを処理できる無線ネットワークでインフラを整えたとします。そのインフラを活かすのが Aruba Instant On 1960 スイッチ・シリーズです。ハイブリッドなスタッキングに対応しており、アグリゲーター・スイッチは 1960 アクセス・スイッチとスタックを構成でき、全てのフロアにおいてサーバー、ストレージ・デバイス、PoE デバイスを接続できます。



小売店舗・カフェ：レストランやカフェの顧客は、飲食しながらインターネットを閲覧し、メールを確認し、動画を視聴することを好むため、Wi-Fi を店舗全体に提供する必要があります。また、監視カメラや、IP TV、デジタル・サイネージを接続するメディア・サーバーに給電できる、信頼性の高い有線接続も求められます。途切れない Instant On 1960 スイッチは、1G ポート /10G ポートを備え、さまざまな PoE デバイスに給電可能です。



医療機関：医療施設は、遠隔医療、モバイル端末の利用、ドライブスルー検査など、患者ケアの提供方法は移行しつつあります。こうしたサービ

スを成功させるために IT の役割も同じく重要です。重要なコミュニケーションと患者のケアが途切れないようにするために、遠隔医療やモバイル・サイトといった帯域幅を多用するアプリケーションに対応できる信頼性の高いネットワークを必要としています。医療機関は、Instant On 1960 は Class 6 PoE に対応し、生体認証センサー、LED スマート・ライト、CCTV 監視カメラなどを給電できます。また、医療用画像などの高帯域幅、高解像度を必要とする用途向けに、10G アップリンクにも対応しています。



学習塾・トレーニング・センター：民間の学習塾やトレーニング施設は、利用生徒数の増加の対応と共に、教室でもリモート授業でも、最適な学習エクスペリエンスを提供する必要があります。教員と生徒がオンライン・ラボや課題に簡単にアクセスできるよう、高速かつセキュアで、手頃な価格で接続環境が手に入る 것이重要です。Aruba Instant On 1960 スイッチは、インタラクティブなプロジェクターやアクセス・ポイントにシームレスな接続を提供します。10G アップリンクを備え、キャンパス・ポータルや e-ラーニングへの高速接続を提供します。

ビジネス成長を支えるスイッチ

1960 スイッチ・シリーズは、Aruba Instant On AP と共に導入すれば、完全な有線・無線ネットワーク環境を実現できます。日本語対応の Instant On モバイル・アプリからすべてを一元的に管理できるため、ネットワークへの投資を最適化できるだけでなく、将来的な拡張にも備えることができます。

Aruba が Instant On に込める使命は、本シリーズ発表以来、世界クラスの接続ソリューションにより、顧客には優れた有線・無線ユーザー・エクスペリエンス、従業員には高い効率性を実現するツールと技術をスモールビジネスの皆さまに提供することです。Instant On を導入すれば、ビジネスを成長・成功させるために必要なシンプルさ、セキュリティ、インテリジェンスが手に入ります。

Aruba Instant On 1960 スイッチは、認定パートナーから注文可能です。

製品仕様や購入オプションなど、Aruba Instant On 1960 スイッチ・ファミリーの詳細については、[Aruba 製品ページにアクセス](#)してください。